

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 172【最新開催セミナーご案内！】

□■(株)技術情報センター ————— ■□

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【8月・9月上旬開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□■————— 2022.7.28 Vol.172 ■□

(株)技術情報センターのメルマガをご覧くださいありがとうございます。

暑い日の夕方、夜から営業する割烹（かっぽう）の女将（おかみ）さんや

一日の商売を終えた個人商店の主（あるじ）が店先や路地、植込みなどに

水を打っている風景には風情が感じられます。

「打水」には夏の暑さを和らげることに加えて、乾ききった地面を潤し、

舞い上がる埃を鎮める効果、また来訪者、お客様を心地よくお迎えする

お清めの意味などがあります。

地球温暖化が進む中、打水是SDGsの取り組みとしても注目されています。

エアコンの消費電力を抑えることができ、環境に優しく効果的な冷房、

冷却に寄与します。

高層ビルが建ち並ぶオフィス街でも、企業の従業員の人たちが、涼を呼ぶ

打水をする光景を見るのも嬉しいことです。

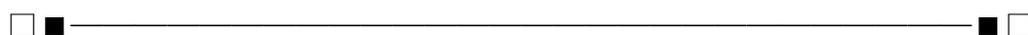
水打つてそれより女将の貌となる（貌=かお）

鈴木真砂女（すずき まさじょ）（1906-2003）

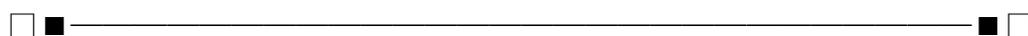
(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第172号をお届けいたします。

今回も2022年8月・9月上旬開催18セミナーと新規取り扱い書籍情報5タイトルと盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。



i n d e x



◇セミナー情報[2022年8・9月上旬開催セミナー/18件]

2022年8月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-08.html>

2022年9月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-09.html>

◇おすすめセミナーPick Up

8月18日(木)開催

「グリーン水素活用のための水電解水素製造技術と展望」セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/20220810.html>

◇主催セミナー アーカイブ一覧

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

◇新規取り扱い書籍情報 (5タイトル)

<https://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

◇季語に遊ぶ

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202207.pdf>



セミナー情報

[2022年8・9月上旬開催セミナー/18件]



当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます
URLにてご案内致しております。

■8月18日(木)-----

～トラブルを未然に防止する～

配管設計の基礎と押さえておきたい留意事項

★ライブ配信あり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220805.html>

■8月18日(木)-----

グリーン水素活用のための水電解水素製造技術と展望

～講師5名（NEDO、みずほリサーチ&テクノロジーズ、旭化成、
東芝エネルギーシステムズ、産業技術総合研究所）ご登壇～

★ライブ配信あり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220810.html>

■8月19日(金)-----

再エネ規制総点検タスクフォース委員が展望する

脱炭素時代のエネルギービジネスと

再エネ事業の立地に関わる許認可の実務と法務

★個別（各テーマ）受講可能★

★ライブ配信あり★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220806.html>

■8月19日(金)-----

～脱炭素社会への貢献、新たな付加価値を実現する～
微生物燃料電池（MFC:Microbial Fuel Cells）等による
排水処理・発電・CO2回収など応用・研究開発動向

★ライブ配信あり★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220809.html>

■8月22日(月)-----

【オンラインセミナー】

膜によるCO2分離回収技術と研究開発動向

～Direct Air Capture : DACも含めて～

★ライブ配信のみ★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220807.html>

■8月23日(火)-----

－V2H、V2Xシステムを含めた－

蓄電池システムの技術開発と適用・活用動向

～東芝エネルギーシステムズ、GSユアサ、
東京電力ホールディングスの方々がご登壇～

★ライブ配信あり★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220812.html>

■8月23日(火)-----

【オンラインセミナー】

バイオ技術によるCO2有効利用／

カーボンリサイクルの研究開発と取組み動向

★ライブ配信のみ★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220813.html>

■8月24日(水)-----

脱炭素に向けた電源投資の確保のあり方をめぐる議論の動向と
電力先物市場及びLNG先物市場の現況・今後の取組み

★個別（各テーマ）受講可能★

★ライブ配信あり★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220802.html>

■8月24日(水)-----

地熱発電（バイナリー含む）の取組みと要素技術・適用・開発動向
～講師6名（JOGMEC、東芝エネルギーシステムズ、
富士電機、電力中央研究所、大林組）ご登壇～

★ライブ配信あり★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220814.html>

■8月25日(木)-----

バイオマス発電燃料に関する事業及び
混焼を含めた要素・システム・設備技術
～講師4名（イーレックス、JFEエンジニアリング、
郵船出光グリーンソリューションズ、IHI運搬機械）ご登壇～

★ライブ配信あり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220811.html>

■8月26日(金)-----

カーボンプライシングの国内外状況・展望及び
TCFD・インターナルカーボンプライシングの動向・実践

★個別（各テーマ）受講可能★

★ライブ配信あり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220804.html>

■8月26日(金)-----

～プロジェクト・コストコントロール～
遂行プロジェクトのコスト管理の基本と留意点

★ライブ配信あり★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220808.html>

■8月30日(火)-----

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－
現場で役立つ電気の基礎知識
～専門外の方のための～

<https://www.tic-co.com/seminar/20220801.html>

■8月31日(水)-----

『脱炭素実現のキイポイント』は何か、
再生エネ獲得で差が付く企業と地域の未来
～カーボンニュートラル戦略の成功と失敗の具体例～

★ライブ配信あり★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220803.html>

■9月1日(木)-----

アクアポニックス・陸上養殖の最新動向と取組み・事例
～講師4名(東京海洋大学、メタウォーター、
玉川大学、IMTエンジニアリング)ご登壇～

★個別(各テーマ)受講可能★

★ライブ配信あり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220904.html>

■9月2日(金)-----

水素発電・混焼など燃料利用と燃料供給に関する技術開発／事業動向
～講師4名(千代田化工建設、川崎重工業、三菱重工業、中外炉工業)ご登壇～

★ライブ配信あり★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220903.html>

■9月6日(火)・7日(水)-----

【じっくり学ぶ2日間オンラインセミナー】

濾過技術の基礎と実装置への応用

～濾過試験の評価法、濾過助剤・濾材・装置選定ならびに操作・設計・スケールアップのポイント、トラブルシューティングなどについて、長年の経験に基づき実際の装置や操作に役立つノウハウを丁寧に解説～

★ライブ配信のみ★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220901.html>

■9月6日(火)・8日(木)・9日(金)-----

【オンラインセミナー全3回】

アジアにおける廃棄物処理・リサイクル

～各国の法体系・規制などの動向とビジネス展望～

★日程別受講可能★

★ライブ配信のみ★

★アーカイブあり★

<https://www.tic-co.com/seminar/20220902.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 2022年8月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-08.html>

■ 2022年9月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-09.html>

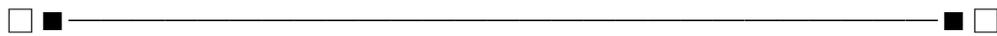
■ 2022年10月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-10.html>

■ 2022年12月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。



おすすめセミナーPick Up



今回のPick Upセミナーは

「グリーン水素活用のための水電解水素製造技術と展望」
～講師5名(NEDO、みずほリサーチ&テクノロジーズ、旭化成、
東芝エネルギーシステムズ、産業技術総合研究所)ご登壇～

です。

本セミナーでは、グリーン水素と水電解水素製造に焦点をあて、国内外の政策・プロジェクト・開発動向ならびに、旭化成、東芝エネルギーシステムズ、FREAにおける具体的な取組みなどについて、斯界の最前線でご活躍中の講師陣から詳説頂きます。

- 講師 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
ストラテジーアーキテクト（燃料電池・水素分野担当） 大平英二 氏
- 講師 みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社
サイエンスソリューション部 主任コンサルタント 仮屋夏樹 氏
- 講師 旭化成株式会社 環境ソリューション事業本部
グリーンソリューションプロジェクト
クリーンエネルギープロジェクト
電解システム開発Gr長 リードエキスパート（電気化学） 内野陽介 氏
- 講師 東芝エネルギーシステムズ株式会社
エネルギーシステム技術開発センター 化学技術開発部
カーボンキャプチャ&リサイクルグループ エキスパート 長田憲和 氏
- 講師 国立研究開発法人 産業技術総合研究所
福島再生可能エネルギー研究所
再生可能エネルギー研究センター
水素エネルギーチーム 主任研究員 小島宏一 氏

●日 時 2022年 8月 18日(木) 10:00~17:00

●会 場 東京・新お茶の水・連合会館(旧 総評会館)・会議室

※本セミナーは、会場での受講またはライブ配信(Zoom)での受講も可能です。
※ライブ配信受講の方のテキスト資料はセミナー開催日の直前にお送り致します。

●受講料 49,940円(1名につき)
(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,440円)
※テキスト代、消費税を含む

●セミナープログラム●

10:00-11:00

1. 水電解水素製造を含めた水素に関する政策動向と展望

※講演概要が決定致しましたらホームページにアップさせていただきます。
<質疑応答・名刺交換>

(大平 氏)

11:15-12:15

2. 水電解技術によるグリーン水素製造に関する最近の世界動向

気候変動対策への注目は世界的に高まる一方であり、各国がカーボンニュートラルの宣言を行う中、その実現に向けた新たなエネルギーの一つとして「水素」が世界的に著しい注目を集めている。水素の活用が期待されている領域は多岐にわたるが、今後の変動再生可能エネルギー導入拡大期において、時間・空間的に偏在する電気エネルギーを非電力領域で活用する、「セクターカップリング」の手段として、水電解によるグリーン水素製造はカーボンニュートラル時代において重要な役割を果たすことが期待されている。従来再生可能エネルギーからのグリーン水素製造は、環境性に優れるものの経済性の観点等から将来の技術と見られていた。だが、近年脱炭素化への機運の高まりからこれまでにないほどグリーン水素への期待が高まっている。特に再生可能エネルギーに富んだ国・地域では大規模なグリーン水素製造・輸出計画が既に複数発表され、水素貿易の実現に向けた取り組みが世界的に急加速している。また、技術開発に目を向ければ、特に近年欧米が将来の水電解市場に注目し、主導権を握るべく意欲的な投資計画を発表しており、技術開発競争は激化の様相を呈している。

本発表では、近年の劇的な環境変化の中で現在注目を集める水電解でのグリーン水素製造について、国内外の動向を概観するとともに今後の普及に向けた課題と展望について紹介したい。

1. カーボンニュートラル実現へ向けたグリーン水素への注目
2. 国内外の水素政策動向－戦略・目標設定の次へ
3. 再エネ資源国への注目－水素貿易の萌芽
4. 水電解技術の研究開発動向－激化する開発競争
5. グリーン水素への支援策－ルールづくりの重要性
6. おわりに－機会と課題
7. 質疑応答・名刺交換

(仮屋 氏)

13:15-14:25

3. 旭化成におけるアルカリ水電解システムの開発の現状と今後の展望

旭化成は、事業展開している食塩電解技術をベースに、2010年よりアルカリ水電解装置を開発してきた。更に、NEDO事業による再生可能エネルギー由来の水素製造施設「福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R）」向けに、10MW級の大型アルカリ水電解システムを立上げ、2020年より運用を開始している。本講演では、旭化成の大型アルカリ水電解システム“Aqualyzer”の技術開発と展望について紹介する。

1. 旭化成の電解事業
2. グリーン水素製造のための水電解技術
3. 旭化成におけるアルカリ水電解の実証プロジェクト
4. 今後の展望
5. 質疑応答・名刺交換

(内野 氏)

14:40-15:50

4. 高温水蒸気電解法を用いた水素の高効率製造

エネルギーのカーボンニュートラル化を見据えた水素エネルギー社会実現のためには、水素を大量かつ高効率に製造する必要がある。水素製造方法には様々な方法があるが、本講演においては、原理的に最も高効率に水素製造可能な高温水蒸気電解法に注目し、東芝エネルギーシステムズで取り組んでいる研究開発状況について述べる。

1. 東芝の水素技術とソリューション
2. 高温水蒸気電解の研究開発状況
3. 高温水蒸気電解の応用技術
4. 今後の展望
5. 質疑応答・名刺交換

(長田 氏)

16:00-17:00

5. FREAにおける再エネ電力による水電解と水素キャリア製造

※講演概要が決定致しましたらホームページにアップさせていただきます。
<質疑応答・名刺交換>

(小島 氏)

－名刺交換など－

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師とご受講者間での名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<https://www.tic-co.com/seminar/20220810.html>

■  ■

主催セミナー アーカイブ一覧

■  ■

過去に開催致しましたセミナーの当日の様子を録画・編集した動画を配信致しております。

サンプル動画もご視聴頂けますので、是非一度ご覧下さいませ。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

2022年5月1日から 6月30日までの2ヶ月間のセミナー及び書籍のWebページアクセス数ランキングを挙げてみました。

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：： ★ セミナー ランキング ★
：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

第1位 「リチウムイオン電池のリサイクル技術と取組み」
(2022年6月21日(火)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20220614.html> アクセス数 1571
件

第2位 「EV/HEV等車載電池リユースビジネスと再利用技術・取組み」
(2022年6月22日(水)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20220611.html> アクセス数 1318
件

第3位 「CO2有効利用/カーボンリサイクル燃料に関する技術開発と取組み」
(2022年6月30日(木)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20220617.html> アクセス数 1159
件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202207S.html>

今回は第3位に
CO2有効利用/カーボンリサイクル燃料に関する技術開発と取組み
～講師5名(早稲田大学、千代田化工建設、イーセップ、大阪ガス、静岡大学)ご登壇～
がランクイン。

二酸化炭素再資源化の我が国の政策、カーボンリサイクル燃料製造、今後の動向から、CO2リフォーミング技術など千代田化工建設における取組み、ナノセラミック膜による各種カーボンリサイクル化学プロセスの開発動向、SOECメタネーション技術の特長、

大阪ガスの取組み・今後の展開、常温常圧で作動するauto-methanation及び革新的触媒プロセスなどについて、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に詳説頂いた内容が多くに関心を集めたのでしよう。

関連セミナーとして

2022年8月18日(木)に

グリーン水素活用のための水電解水素製造技術と展望

～講師5名(NEDO、みずほリサーチ&テクノロジーズ、旭化成、東芝エネルギーシステムズ、産業技術総合研究所)ご登壇～
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20220810.html>

ならびに、

2022年8月19日(金)に

～脱炭素社会への貢献、新たな付加価値を実現する～

微生物燃料電池 (MFC:Microbial Fuel Cells) 等による
排水処理・発電・CO2回収など応用・研究開発動向
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20220809.html>

ならびに、

2022年8月22日(月)に

【オンラインセミナー】

膜によるCO2分離回収技術と研究開発動向

～Direct Air Capture : DACも含めて～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20220807.html>

ならびに、

2022年8月23日(火)に

【オンラインセミナー】

バイオ技術によるCO2有効利用／

カーボンリサイクルの研究開発と取組み動向

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20220813.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：：：：：：：：： ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆
：：：：：：：：：：：：

第1位 『プラスチックリサイクル』
<https://www.tic-co.com/books/21stm076.html> アクセス数 382
件

第2位 『環境対応型塗料・塗装技術』
<https://www.tic-co.com/books/22stm073.html> アクセス数 315
件

第3位 『環境配慮型プラスチック』
<https://www.tic-co.com/books/22stm075.html> アクセス数
313件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202207B.html>

今回も「プラスチックリサイクル- 世界の規制と対策・要素技術開発の動向と市場展望
-」
が書籍・調査資料アクセスランキングトップに。

世界中で開発が加速する「マテリアルリサイクル」「ケミカルリサイクル」の最前線、
各国の廃プラ排出・リサイクル処理の現状と関連法規制の動向、企業の取り組み事例、
要素技術高機能化の展望（処理手法、識別分別、分析評価、複合材料のリサイクル）
までを網羅した内容が関心を集めてのランクインでしょう。

関連セミナーとして
第1回：2022年9月6日（火）10：00～12：00

第2回：2022年9月8日（木）10：00～12：00

第3回：2022年9月9日（金）10：00～12：00 と全3回にわたり

【オンラインセミナー】

アジアにおける廃棄物処理・リサイクル

～各国の法体系・規制などの動向とビジネス展望～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20220902.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ _____ ■

E-mail変更・不要について

■ _____ ■

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」と
ご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」と
ご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、
ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

■ _____ ■

季語に遊ぶ

■ _____ ■

「夏に観たい広重の名所絵と俳句」

めぐり来る季節に合う名画と俳句、第五回目は前回に続き
歌川広重（うたがわひろしげ）（1797-1858）の『名所江戸百景』から
夏に観たい作品と俳句です。

美人画や役者絵では人気が出なかった広重。
しかし、ドイツ・ベルリンで生まれた「ペロ藍」と呼ばれたペルシアンブルー
との出会いが彼の運命を変えます。
木版画の特質をよく理解していた広重は、油彩より鮮やかな発色ができ、
後に「広重ブルー」と呼ばれる紺青（ぐんじょう）の表現を名所絵に取り入れます。
大胆な構図とともに、欧米での評価が高く、印象派のゴッホが模写した作品など、
今回は「夏に観たい広重の名所絵」五点を選びました。
俳句とともに楽しみ下さい。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202207.pdf>



最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[TEL] 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <https://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com